

三重県アメリカ経済産業交流ミッションの概要について

第1日 [平成26年8月25日(月)]

平成26年8月25日(月)、アメリカ合衆国ワシントン州を訪問し、以下の通り、「ワシントン州政府との覚書(MOU:Memorandum of Understanding)の締結」、「ボーイング社へのトップセールス」、「伊賀牛のトップセールス」等を行いました。

今後、ワシントン州政府とのMOUにおいて重点分野としている航空宇宙分野、ライフサイエンス分野を中心に、企業間の交流促進、大学・研究機関の共同研究や人材交流などの具体的な取組を進めていきます。

1 ボーイング社への訪問

(1) 日時(時刻は現地時間。時差は16時間で、日本が先行。)

平成26年8月25日(月)9時30分~10時30分

(2) 場所

ボーイング社

Boeing Research & Technology

(7755 E Marginal Way S, Seattle, WA 98108-4002)

(3) 対応者

①Mr. Paul Pasquier, Vice President, Global Technology & Supplier, The Boeing Company)

(ポール・パスカイヤー 副社長 ボーイング社)

②Mr. Steve E. Hahn, Director, Japan Enterprise Technology, The Boeing

(スティーブ・ハウン ディレクター 日本企業テクノロジー部門

ボーイング社)

(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか

大学：三重大学 西村訓弘 副学長

県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

(5) 概要

- ・ 航空宇宙分野での企業誘致や県内企業のビジネス拡大を図るため、ボーイング社を訪問し、同社の副社長に対して、三重県の航空宇宙分野の特区に関する取組、高い技術力を有する県内中小企業に関するトップセールスを行いました。
- ・ ボーイング社から三重県の有するポテンシャルを評価いただき、ボーイング社の抱える課題として、①生産コストの低減、②生産時間の低減に関わる技術を必要としており、幅広くビジネスでの連携の可能性が有ることや、人材育成に関して、ボーイング社は初等レベルから人材育成を行うことが重要となってきたことなどについて意見交換を行いました。

(6) 面談の様子



(パスカイヤー副社長と)

(7) 参考 (ボーイング社)

- ・ ボーイング社は、世界最大の民間機および軍用機メーカーであり、回転翼航空機、電子および防衛システム、ミサイル、ロケットエンジン、衛星、衛星打ち上げ機などの幅広い製品を、世界 90 ヶ国以上に提供、売上高では、米国最大の輸出企業の 1 社。
- ・ ボーイング社は、常に革新的な製品およびサービスを提供することで世界の航空宇宙業界をリードしており、顧客の要望に応え、より効率性を高めた民間航空機の開発、各国軍のプラットフォーム、防衛システム、戦闘機をネットワークで統合するネットワーク・セントリック・オペレーション (NCO) など、製品とサービスの充実に努めている。
- ・ 米国イリノイ州シカゴに本社を置き、従業員数は米国内および世界 70 カ国に 165,000 人以上、主要事業施設を米国ワシントン州ピュージェット湾 地域、南カリフォルニア、ミズーリ州セントルイスに有する。なお、2010 年度の売上高は 643 億ドル。
- ・ ボーイング社は、民間航空機、防衛・宇宙・安全保障を主要事業部門としており、世界的な金融部門であるボーイング・キャピタル・コーポレーション、各事業部に横断的サービスを提供するシェアード・サービス部門や、革新的な技術やプロセスの開発、導入をサポートする、ボーイング・テクノロジー部門がその両主要部門をサポートしている。

<ボーイング社ホームページより>

2 サウスシアトルカレッジ (SSC) との基本合意書 (LOI : Letter of Intent) の締結

(1) 日時 (時刻は現地時間。時差は 16 時間で、日本が先行。)

平成 26 年 8 月 25 日 (月) 14 時 00 分～14 時 45 分

(2) 場所

サウスシアトルカレッジ(ワシントン州シアトル市)
South Seattle College
(6000 16th Ave SW, Seattle WA 98106-1499 USA)

(3) 対応者

- ①Ms. Kathie Kwilinski, Executive Director, International Programs
(キャシー・クウィリンスキ 上級ディレクター 国際プログラム)

(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか

大学：三重大学 西村訓弘 副学長

県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

(5) 概要

- ・ 昨年度、学術連携に関する MOU の締結を行った SSC と三重大学地域戦略センター (RASC) の間で、航空宇宙分野での人材育成プログラムに着手することに向けて、基本合意書 (LOI) を締結しました。
- ・ 具体的には、(1)SSC からの講師派遣、(2)三重大学地域戦略センターでの SSC 特別講座の開設、(3)相互のインターン制度の開設、(4)相互の短期留学制度の開設を行う予定です。

(6) 締結の様子



(LOI の締結)

(7) 参考 (SSC)

- ・ サウスシアトルカレッジは、1969年に創立されたワシントン州立の大学。学生数 6,356人(2012年)。航空関連分野、調理アートプログラム、ホスピタリティーマネジメント(旅行業/ホテル業)などの学部がある。地域産業界からのニーズに基づきカリキュラムを作成するなど、職業訓練校としての性格が強く、授業内容も実践性と専門性を重視。プログラムは4,000近くあり、航空宇宙のプログラムについては、YASAという欧州の認証を受けている(米国内では3箇所のみ)。特に航空宇宙のコースの学生には在学中に世界中の企業からオファーがあり、就職率が高い。
- ・ 航空宇宙の学生は120名ほど。同コースへの入学はハードルが高い。
- ・ また、ボーイング社など現地の航空機分野の製造業界と太いパイプを有し、ボーイング社等からのニーズに基づく職業訓練や特殊技能の育成を実施しており、各ライセンスを付与する資格を有する。

3. ワシントン大学医学部との覚書 (MOU : Memorandum of Understanding) の締結

(1) 日時 (時刻は現地時間。時差は16時間で、日本が先行。)

平成26年8月25日(月) 15時30分~15時45分

(2) 場所

ワシントン大学医学部(ワシントン州シアトル市)

UW School of Medicine
(1959 NE Pacific St. Box 356340, Seattle, WA 98195-6340 Room A-325)

(3) 対応者

- ①Ms. Ellen M. Cosgrove, MD FACP, Vice Dean for Academic Affairs, UW School of Medicine
(エレン・コスグローブ 副学部長 ワシントン大学医学部)
- ②Mr. Peter Moran, Director, International Programs and Exchanges, Office of Global Affairs
(ピーター・モラン 国際連携部門 国際問題及び国際交流担当課長)

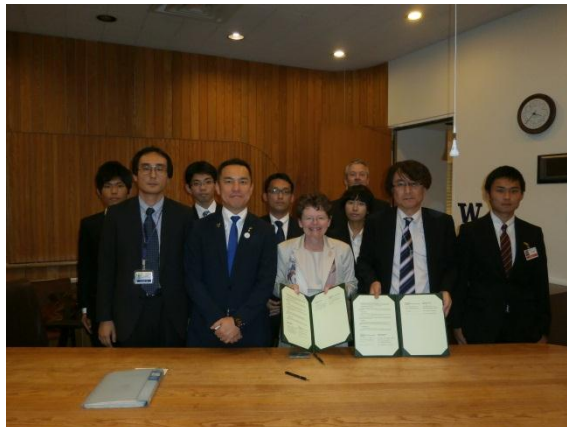
(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか
大学：三重大学 西村訓弘 副学長ほか
県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

(5) 概要

- ・ 三重大学医学部とワシントン大学医学部の間において、相互の教育、研究における国際協調を発展させ、人材の交流や共同研究を進めるため、ライフサイエンス、医療分野で世界トップクラスであるワシントン大学医学部と MOU を締結しました。

(6) 締結の様子



(MOU の締結)

(7) 参考 (ワシントン大学医学部)

- ・ ワシントン大学は、世界の大学ランキングにおいて上位レベルに位置づけられることが多く (トムソン・ロイター社の世界大学ランキングなど)、特に医学分野は高く評価されており、US ニュース&ワールド・レポートの大学院・専攻別ランキングでは、医学大学院のプライマリケア部門、看護大学院が、全米第1位評価を得ている他、これまでにノーベル生理学・医学賞受賞者を3名輩出している医療研究の世界のトップランナーです。

4 ワシントン州副知事との面談

- (1) 日時 (時刻は現地時間。時差は16時間で、日本が先行。)
平成26年8月25日 (月) 18時00分～18時30分

(2) 場所

在シアトル総領事館公邸

Consul General's Official Residence
(23 Highland Dr, Seattle, WA 98109)

(3) 対応者

- ①Mr. Brad Owen, Lieutenant Governor of Washington
(ブラッド・オーウェン ワシントン州副知事)
- ②Mr. Schuyler F.Hoss, Director of International Relations and Protocol,
State of Washington
(スカイラー・ホス 国際連携局長 (州知事補佐官))
- ③Brent Pendleton, Fiscal and Records Administrator,
Office of Lieutenant Governor, State of Washington
(ブレンド・ペンドルトン 財政・文書担当 副知事室)
- ④Mark Calhoon, Senior Managing Director, Washington State Department
of Commerce
(マーク・カルフーン 上級マネージングディレクター ワシントン州商務
部)
- ⑤在シアトル日本国総領事 大村昌弘

(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか

大学：三重大学 西村訓弘 副学長ほか

県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

(5) 概要

- ・ 調印される覚書 (MOU) において重点分野としている航空宇宙分野、ライフサイエンス分野を中心に、両地域で win-win となる関係構築に向けて、具体的な取組を相互にアクションを起こし、企業や大学・研究機関での取組をフォローすることをお互いに確認しました。

(6) 面談の様子



(オーウェン副知事と)

5 ワシントン州政府との覚書 (MOU : Memorandum of Understanding) の締結及び三重 PR レセプションの開催

(1) 日時（時刻は現地時間。時差は16時間で、日本が先行。）

平成26年8月25日（月）18時30分～20時30分

(2) 場所

在シアトル総領事館公邸

Consul General's Official Residence

(23 Highland Dr, Seattle, WA 98109)

(3) 対応者

招待客：約90名

（オーウェン副知事ほかワシントン州政府関係者、フレイザー、ホップス、ハセガワワシントン州上院議員など）

三重県関係者：47名

総領事館関係者：10名

(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか

大学：三重大学 西村訓弘 副学長ほか

県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

(5) MOU 締結式の概要

- ワシントン州と三重県の両地域にとっての戦略産業である、航空宇宙、ライフサイエンス分野を重点分野とした相互の技術の高度化やビジネスの拡大に資する取組を進めるため、自治体間での産業連携としては日本初となるMOUを締結しました。

(6) 三重 PR レセプションの概要

- MOUの締結後、ワシントン州との交流の強化や、相互のビジネス機会の創出を促進するため、ワシントン州の行政機関、大学、研究機関、企業、日本人関係者を招待したレセプション（約90名）を、在シアトル総領事館と共催しました。
- 初輸出となる伊賀牛の流通拡大に向けて、生産量が全米第2位であるワシントン州産ワインとコラボレーションした食べ方の提案を行うなど、現地バイヤー、地元メディア等に対し、伊賀牛のトップセールスを行いました。

(7) MOU 締結式の様子



（三重県知事、オーウェン副知事の署名）



(MOU の締結)

(8) レセプション（伊賀牛のプロモーション）の様子



(知事挨拶)



(オーウェン副知事への PR)



(ハセガワ上院議員への PR)

(9) 参考 (ワシントン州政府における MOU の締結)

- ・ ワシントン州政府とは、兵庫県が姉妹・友好提携を行っていますが、産業分野での相互協力を目的とした MOU を締結するのは、国内の自治体では三重県が初めてとなります。なお、他国では、ドイツのニーダーザクセン州が産業分野での協定をワシントン州と締結しています。

第2日 [平成 26 年 8 月 26 日 (火)]

平成 26 年 8 月 26 日 (火)、アメリカ合衆国ワシントン州シアトル市において、「フレッドハッチンソン癌研究所へのトップセールス」、「WBBA (The Washington Biotechnology & Biomedical Association) へのトップセールス」、「現地の航空機関連企業・団体との交流会」を行いました。

1 フレッドハッチンソン癌研究所へのトップセールス

(1) 日時 (時刻は現地時間。時差は 16 時間で、日本が先行。)

平成 26 年 8 月 26 日 (火) 9 時 00 分～10 時 40 分

(2) 場所

フレッドハッチンソン癌研究所 (ワシントン州シアトル市)

Fred Huchinson Cancer Reseach Center

(1100 Fairview Ave. N., D3-190, PO Box 19024, Seattle, WA98109-1024)

(3) 対応者

①Mr. Oliver Press, MD, PhD, Acting Senior Vice President,

Fred Hutchinson Cancer Research Center

(オリバー・プレス 副所長 フレッドハッチンソン癌研究所)

(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか

大学：三重大学 西村訓弘 副学長

県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

(5) 概要

- ・ 医療情報データベース構築や治験ネットワーク活用など、「みえライフイノベーション総合特区」の取組を生かしたライフサイエンス分野での共同研究などの交流・連携の可能性を模索するため、世界トップクラスの研究機関であるフレッドハッチンソン癌研究所を訪問しトップセールスを行いました。
- ・ 県の統合型医療情報データベースと当研究所の癌研究にかかる遺伝子等の医療情報データベースの相互での構築・活用に向けて、具体的な共同研究等の実務レベルでの協議を進めることとなりました。

(6) トップセールスの様子



(トップセールスの様子)



(意見交換の様子)

(7) 参考 (フレッドハッチンソン癌研究所)

- ・ フレッドハッチンソン癌研究所は、これまでにノーベル生理学・医学賞受賞者を3名輩出している医療研究の世界のトップランナー。特に骨髄移植に関しては世界の中で指導的な役割を果たしてきた医療機関。骨髄移植の研究の他、癌治療のための多種多様な最前線の研究が行われている。
- ・ また、遺伝子等の医療情報データベースに関するプロジェクト (HIDRA プロジェクト) が進められている。

2 WBBA (Washington Biotechnology & Biomedical Association) へのトップセールス

(1) 日時 (時刻は現地時間。時差は16時間で、日本が先行。)

平成26年8月26日 (火) 11時00分～12時00分

(2) 場所

WBBA (ワシントン州バイテクノロジー&バイオメディカル協会)

Washington Biotechnology & Biomedical Association

(850 Republican Street, Building E (Room E-130A/B), Seattle, WA 98109)

(3) 対応者

①Dr. John Wecker, President and CEO, Pacific Northwest Diabetes Research Institute

(ジョン・ウェッカー 社長兼最高経営責任者 北太平洋糖尿病研究所 (WBBA 執行委員会会長))

②Dr. John Slattery, Vice Dean, Reseach and Graduate Education, UW School of Medicine

(ジョン・スタットリー 副学部長 (研究部門) ワシントン大学医学部)

(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか

大学：三重大学 西村訓弘 副学長

県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

(5) 概要

- ・ 医療情報データベース構築や治験ネットワーク活用など、「みえライフイノベーション総合特区」の取組を生かしたライフサイエンス分野での共同研究などの交流・連携の可能性を模索するため、ワシントン州におけるライフサイエンス分野の産学官の支援団体である WBBA を訪問しトップセールスを行いました。
- ・ WBBA が毎年6月頃に開催するライフサイエンス関係の展示会に県内企業等が出展し、WBBA 会員メンバー等とのマッチングを行うことに向け検討を進めることになりました。
- ・ また、WBBA が毎年行っている海外ミッションについて、三重県へのミッション派遣を行うことに向けて、検討を進めていくことになりました。
- ・ さらに、新規に起業する場合のスタートアップ支援について、情報交換を行い、具体化を進めることとなりました。

(6) トップセールスの様子



(トップセールスの様子)



(交流会の様子)

(7) 参考 (WBBA)

- ・ WBBA は、ワシントン州においてライフサイエンス分野の産業振興を目的に設立された産学官の支援団体です。現地のライフサイエンス分野の企業、ワシントン大学、フレッドハッチンソン癌研究所、ワシントン州商務部などを含め、会員数は約 650。

3 現地の航空宇宙関連企業・団体との交流会

(1) 日時（時刻は現地時間。時差は 16 時間で、日本が先行。）

平成 26 年 8 月 26 日（火）14 時 00 分～16 時 00 分

(2) 場所

サウスシアトルコミュニティカレッジ（ワシントン州シアトル市）

South Seattle College, Georgetown Campus

(6737 Corson Ave., S. Seattle, WA 98108 Room C122)

(3) 対応者

ワシントン州の航空宇宙分野の企業、人材育成機関、支援団体、金融機関、物流会社（10 名程度）

(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか

大学：三重大学 西村訓弘 副学長

県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

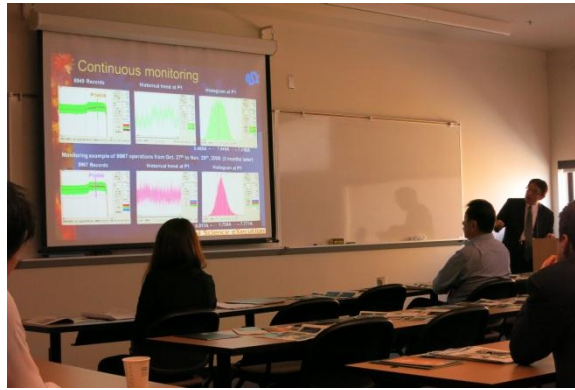
(5) 概要

- ・ 航空宇宙分野での県内企業のネットワーク構築やビジネス拡大を図るため、航空宇宙産業の振興を目的とした支援機関、人材育成機関、金融機関、物流会社との交流会を実施し、三重県及び県内企業（中山水熱工業株式会社、株式会社ナベル）からプレゼンテーションを行いました。

(6) 交流会の様子



(知事挨拶)



(中山水熱プレゼン)



(ナベルプレゼン)

第3日 [平成26年8月27日(水)]

平成26年8月27日(水)、ワシントン州を後にし、アメリカ合衆国テキサス州サンアントニオ市を訪問し、以下の通り、「サンアントニオ市との基本合意書(LOI:Letter of Intent)の締結」等を行いました。

今後、サンアントニオ市政府とのLOIにおいて連携・交流を推進することとした航空宇宙、ライフサイエンス、自動車、情報通信技術、スポーツの分野を中心に、具体的な相互協力に関する覚書の締結に向けた検討を進め、企業間の交流促進、大学・研究機関の共同研究や人材交流などの具体的なアクションを進めていきます。

1 ベア郡長との面談

(1) 日時(時刻は現地時間。時差は16時間で、日本が先行。)

平成26年8月27日(水) 15時10分～15時45分

(2) 場所

ベア郡長室(テキサス州サンアントニオ市)

Judge Nelson Wolff's chambers

(101 W. Nueva, 10th Floor)

(3) 対応者

① Mr. Nelson Wolff, Judge, Bexar County

(ネルソン・ウルフ ベア郡長)

(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか

大学：三重大学 西村訓弘 副学長

県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

(5) 概要

- ・ サンアントニオ市と三重県の両地域の企業や大学・研究機関における交流・連携の促進に向けて、サンアントニオ市を含めた地域を管轄するベア郡のウルフ・ベア郡長と面談しました。
- ・ 航空宇宙、ライフサイエンス、自動車、情報通信技術、スポーツの具体的な連携・交流について、意見交換を行いました。

(6) 面談の様子



(面談の様子)



(ネルソン・ウルフ ベア郡長と)

(7) 参考 (ベア郡)

- ・ アメリカ合衆国テキサス州の中央部南に位置する郡。2010年国勢調査での人口は1,714,773人。2000年の1,392,931人から23.1%増加した。アメリカ合衆国の郡では人口で第19位である。郡庁所在地はサンアントニオ市。

2 ポートサンアントニオ (Port San Antonio) への訪問

(1) 日時 (時刻は現地時間。時差は16時間で、日本が先行。)

平成26年8月27日 (水) 16時00分～16時25分

(2) 場所

ポートサンアントニオ (テキサス州サンアントニオ市)
Port San Antonio
(907 Billy Mitchell Blvd, 78226)

(3) 対応者

- ①Rick Crider, A.A.E., Executive Vice President and Port General Manager
(リック・クライダー バイスプレジデント兼ポートジェネラルマネージャー)
- ②Mr. Paco Felici, Vice-President of Marketing
(パコ・フェリッシ ポートサンアントニオバイスプレジデント (マーケティング担当))
- ③Mr. Marcel Johnson, Business Development Manager, Port San Antonio
(マーセル・ジョンソン ポートサンアントニオ事業開発マネージャー)
- ④Mr. Gene Bowman, Executive Director, Alamo Academies
(ジーン・ボウマン アラモアカデミー上級部長)

(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか
大学：三重大学 西村訓弘 副学長
県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

(5) 概要

- ・ 航空宇宙分野での企業誘致、県内企業のビジネス拡大を図るため、航空宇宙分野の企業、航空宇宙分野の人材育成機関（アラモアカデミー）が集積する工業団地であるポートサンアントニオを訪問し、今後の連携・交流について意見交換を行いました。
- ・ 今後の具体的なアクションとして、初等レベルを含めた人材育成について、アラモアカデミーと今後検討を進めることで意見が一致しました。
- ・ ポートサンアントニオの立地企業と県内企業のマッチングを進めて行くことについて意見が一致しました。

(6) 面談の様子



(面談の様子①)



(面談の様子②)

(7) 参考 (ポートサンアントニオ)

- ・ポートサンアントニオは空軍基地を再開発されており、80の企業・公共施設と12,000人の労働者が働いている工業団地。元空軍基地であるため、地域で最長の滑走路がある。
- ・MRO(メンテナンス、リペア、オーバーホール)の拠点であり、ボーイング社、ロッキード社など大手の拠点もある。重量級の貨物も着陸でき、物流の拠点にもなっている。
- ・また、航空宇宙分野の人材育成機関(アラモアカデミー)も立地している。

3 GDC テクニクス社 (GDC Technics Ltd) へのトップセールス

(1) 日時 (時刻は現地時間。時差は16時間で、日本が先行。)

平成26年8月27日(水) 16時30分~17時45分

(2) 場所

GDC テクニクス社 (テキサス州サンアントニオ市)
GDC Technics
(607 N Frank Luke D)

(3) 対応者

- ①Mr. Shabbir Pirmohamed, CEO
(シャビール・ピルモハメッド 最高経営責任者)
- ②Mr. Joe Barrett, Director of Sales & Marketing
(ジョー・バリット 営業&マーケティング部長)
- ③Mr. Ken Harvey, Director of Design
(ケン・ハーヴィー デザイン部長)
- ④Ms. Jackie Martinez, Marketing Executive
(ジャッキー・マルティネス マーケティング担当役員)

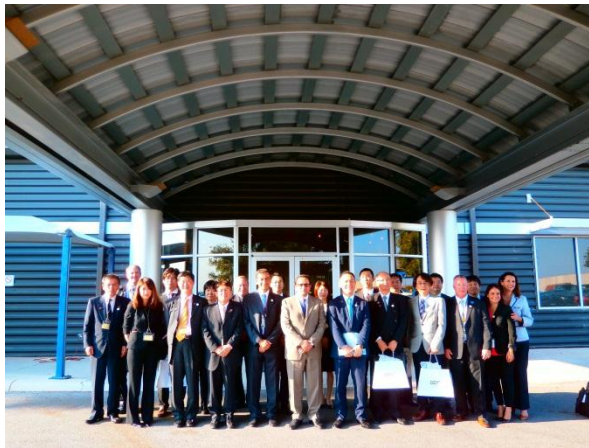
(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか
大学：三重大学 西村訓弘 副学長
県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

(5) 概要

- ・ 航空宇宙分野での企業誘致、県内企業のビジネス拡大を図るため、航空宇宙分野（装備品）の企業である GDC テクニクス社を訪問し、三重県の航空宇宙分野の特区に関する取組、高い技術力を有する県内中小企業に関するトップセールスを行うとともに、県内企業（中山水熱工業株式会社、株式会社ナベル）からプレゼンテーションを行いました。
- ・ 先方から県内中小企業の有するポテンシャルを高く評価いただき、ビジネスマッチング等のアクションを進めて行くことに関心が示されました。
- ・ また、2016 年を目途としたアジア地域への進出に関して、三重県を1つの候補として検討いただくこととなりました。

(6) GDC テクニクス社と訪問団



(トップセールスと県内企業からのプレゼンテーション後)

(7) 参考 (GDC テクニクス社)

- ・ GDC テクニクス社は、サンアントニオ市内の元空軍基地を活用した工業団地において、約 700 人を雇用し、高級プライベートジェット向けの装備品事業（シート、ベッド、テレビなどあらゆる内装品の生産・取り付け）を、年間 20 機程度オーダーメイドで行う企業です。連邦航空局の認証も取得。元々は航空機の設計会社として設立されているため、現在でも革新的な設計に取り組んでいる。
- ・ ボーイング社とエアバス社の飛行機のメンテナンスも行う。

4 サンアントニオ市政府との基本合意書（LOI : Letter of Intent）の締結及びカストロ連邦下院議員、テイラー サンアントニオ市長等との公式夕食会

(1) 日時（時刻は現地時間。時差は 16 時間で、日本が先行。）

平成 26 年 8 月 27 日（水）19 時 30 分～22 時 30 分

(2) 場所

レストラン・ビガ（テキサス州サンアントニオ市）

Restaurant Biga

(203 S St Mary's St)

(3) 対応者

①Congressman Joaquin Castro

(ホアキン・カストロ 連邦下院議員)

- ②Mayor Ivy Taylor
(アイビー・テイラー サンアントニオ市長)
- ③Councilman Ray Lopez
(レイ・ロペス サンアントニオ市議会議員)
- ④Councilwoman Rebecca Viagran
(レベッカ・ビアグラン サンアントニオ市議会議員)
- ⑤Councilman Ron Nirenberg
(ロン・ニーレンバーグ サンアントニオ市議会議員)
- ⑥Bexar County Commissioner Kevin Wolff
(ケビン・ウルフ ベア郡議会議員)
- ⑦Mr. Nozomu Takaoka, Consul General of Japan in Houston
(高岡望 在ヒューストン日本国総領事)
- ⑧Secretary Henry Cisneros, Executive Chairman, CityView
(ヘンリー・シスネロ シティービュー社経営執行役会長)
- ⑨Ms. Beth Costello, Executive Director, World Affairs Council
(ベス・コステロ ワールド・アフェアズ・カウンシル専務取締役)
- ⑩Mr. Kyogo (Kurt) Onoue, Senior Advisor, Toyota Motor Manufacturing, Texas
(尾上恭吾 トヨタ・モーター・マニュファクチュアリング・テキサス社上級顧問)
- ⑪Mr. Mario Lozoya, Director of Government Relations & External Affairs, Toyota Motor Manufacturing, Texas
(マリオ・ロゾヤ トヨタ・モーター・マニュファクチュアリング・テキサス社政府・広報関係部長)
- ⑫Mr. Carlos Contreras, Assistant City Manager, City of San Antonio
(カルロス・コントリラス サンアントニオ市行政部長代理)
- ⑬Mr. Richard Perez, President & CEO, San Antonio Chamber of Commerce
(リチャード・ペレス サンアントニオ商工会議所社長兼最高経営責任者)
- ⑭Mr. Mario Hernandez, President, San Antonio Economic Development Foundation
(マリオ・ヘルナンデス サンアントニオ経済開発財団代表)
- ⑮Mr. Jose Martinez, President and CEO of the San Antonio Free Trade Alliance
(ホゼー・マルティネス サンアントニオ・フリー・トレード・アライアンス社社長 &最高経営責任者)
- ⑯Ms. Ann Stevens, President, BioMed SA
(アン・ステイブンス バイオ・メッド SA 社社長)
- ⑰Ms. Elva Adams, President, Alamo Asian American Chamber of Commerce
(エルヴァ・アダムズ アラモ・アジア・アメリカ・商工会議所会頭)
- ⑱Mr. David Marquez, Executive Director, Bexar County Economic Development
(デイビッド・マルケス ベア郡経済開発局専務取締役)
- ⑲Mr. Walt Downing, Executive Vice President, Southwest Research Institute
(ワルト・ダウニング サウスウェスト研究所上級バイスプレジデント)
- ⑳Mr. Rene Dominguez, Director, Economic Development Department, City of San Antonio
(レネー・ドミンゲス サンアントニオ市経済開発部長)
- ㉑Dr. Makiko Fukuda, President, Japan America Society of San Antonio
(フクダ・マキコ サンアントニオ日米協会会長)
- ㉒Ms. Jordana Decamps, Deputy Director, Bexar County Economic Development
(ジョーダナ・デカンパス ベア郡経済開発局部長補佐)

②Ms. Shahrzad (Sherry) Dowlatshahi, Chief of Protocol, City of San Antonio
(シャハルザド (シェリー)・ドーラッシャヒ サンアントニオ市外交儀礼主事)

(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか

大学：三重大学 西村訓弘 副学長

県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

(5) 概要

- ・ サンアントニオ市と三重県の両地域における企業間の交流促進、大学・研究機関の共同研究や人材交流などの具体的なアクションを進めるため、サンアントニオ市政府との行政間で、主に航空宇宙、ライフサイエンス、自動車、ICT、スポーツを主な対象分野とした互恵的かつ戦略的な協力関係の構築するための基本合意書（LOI）を締結しました。今後、覚書（MOU）の締結などにより、アクションを具体化して行きます。
- ・ また、サンアントニオ市出身のカストロ連邦下院議員、テイラー サンアントニオ市長等が出席した公式夕食会において、今後、産業分野における連携・交流を進めることに向けて、三重県知事から、三重県産業（航空宇宙、ライフサイエンス分野等）や政策に関するプレゼンテーションを行いました。

(6) LOI の締結の様子



(LOI 締結)

(7) 公式夕食会の様子



(公式夕食会の様子)

(8) 参考（サンアントニオ市政府における MOU の締結）

- ・ サンアントニオ市政府とは、熊本市が姉妹・友好提携を行っていますが、産業分野での相互協力を目的とした LOI を締結するのは国内の自治体では三重県が初めてとなる。

第4日 [平成26年8月28日(木)]

平成26年8月28日(木)、アメリカ合衆国テキサス州サンアントニオ市において以下の通り、「サウスウェスト研究所への訪問」、「テキサス大学サンアントニオ校へのトップセールス」、「バイオブリッジグローバル社へのトップセールス」等を行いました。

1 サウスウェスト研究所への訪問

(1) 日時(時刻は現地時間。時差は16時間で、日本が先行。)

平成26年8月28日(木) 7時30分～9時45分

(2) 場所

サウスウェスト研究所(テキサス州サンアントニオ市)

Southwest Research Institute

(6220 Culebra Rd)

(3) 対応者

①Mr. Walt Downing, Executive Vice President

(ワルト・ダウニング 上級バイスプレジデント)

②Dr. Tim Martin, PhD, Director of Communications

(ティム・マーティン博士 広報部長)

③Ms. Hisayo Taylor, Consultant to Southwest Research Institute

(ヒサヨ・テイラー コンサルタント)

(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか

大学：三重大学 西村訓弘 副学長

県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

(5) 概要

- ・ 県内企業の技術向上、高度人材育成を促進するため、1947年創立の全米で最も歴史があり、かつ最大規模で高度な研究能力を有する独立非営利の研究開発(R&D)機関であるサウスウェスト研究所を訪問しました。
- ・ 今後、航空宇宙、ライフサイエンス分野を中心に、県内企業の技術の高度化によるビジネスチャンスの拡大に向けて、同研究所とのマッチングの機会を作っていきます。
- ・ また、三重県工業研究所などとのコラボレーションについても検討を進めていきます。

(6) 訪問の様子



(知事からの挨拶)



(サウスウェスト研究所のプレゼンテーション)

(7) 参考 (サウスウェスト研究所)

- ・ サウスウェスト研究所は、1947年創立の全米で最も歴史があり、かつ最大規模で高度な研究能力を有する独立非営利の研究開発 (R&D) 機関。
- ・ 約3,000人の研究者を擁し (日本では (独) 産業技術総合研究所と同等規模)、年間約600億円規模の受託を官民 (概ね半々の割合) から受ける。
- ・ 航空宇宙分野やライフサイエンスを含めて幅広い分野で受託研究を行っている。
- ・ 独立非営利の機関であることから、実費のみで研究委託を出来ることや、知財は委託元に全て帰属するといった特長を有する。
- ・ また、連邦政府からの委託研究を長年受託してきたことから、多様な研究設備が整い、活用可能な知財を有する。

2. テキサス大学サンアントニオ校へのトップセールス

(1) 日時 (時刻は現地時間。時差は16時間で、日本が先行。)

平成26年8月28日 (木) 11時00分~12時00分

(2) 場所

テキサス大学サンアントニオ校 (テキサス州サンアントニオ市)

University of Texas at San Antonio (UTSA)

(1 UTSA Circle)

(3) 対応者

①C. Mauli Agrawal, PhD, P. E. Vice President for Research, University of Texas at San Antonio

(マウリ・アグラオール博士・テキサス大学サンアントニオ校研究担当バイスプレジデント)

(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか

大学：三重大学 西村訓弘 副学長

県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

(5) 概要

- ・ 医療情報データベース構築や治験ネットワーク活用など、「みえライフイノベーション総合特区」の取組を生かしたライフサイエンス分野での共同研究などの交流・連携の可能性を模索するため、テキサス大学サンアントニオ校を訪問しトップセールスを行いました。
- ・ また、中山水熱工業株式会社、株式会社ナベルからプレゼンテーションを行いました
- ・ テキサス大学サンアントニオ校の強みであるサイバーセキュリティの技術を含めて、医療情報データベースの活用に関して、具体的なアクションの検討を進めていきます。

(6) トップセールスの様子等



(トップセールス)



(中山水熱からのプレゼンテーション)



(先方からのプレゼンテーション)

(7) 参考情報 (テキサス大学サンアントニオ校)

- ・ テキサス大学サンアントニオ校は、米国7番目の大都市サンアントニオでは最大かつトップレベルの州立大学。ライフサイエンスにも関係する工学（高度可視化技術、電子顕微鏡、サイバーセキュリティなど）の分野で、全米でトップレベルにあります（サイバーセキュリティ分野では全米で第1位（2014年））。
- ・ また、2016年までに全米のトップ校（Tier 1）の仲間入りを果たすと宣言しており、近年では入学の審査基準を上げつつ全米からMIT元教授などトップクラスの教授陣の採用を進めている。

3. バイオブリッジグローバル社へのトップセールス

(1) 日時（時刻は現地時間。時差は16時間で、日本が先行。）

平成26年8月28日（木）12時15分～13時45分

(2) 場所

バイオブリッジグローバル社（テキサス州サンアントニオ市）

BioBridge Global

(6211 IH 10 West)

(3) 対応者

①Linda Myers, President & CEO, BioBridge Global

(リンダ・マイアーズ バイオブリッジグローバル代表兼最高経営責任者)

②Sean Thompson, Vice President of Business Development, BioBridge Global

(ショーン・トンプソン バイオブリッジグローバル事業開発担当バイスプレジデント)

③Scott Jones, Vice President of Scientific Affairs, QualTex Laboratories

(スコット・ジョーンズ クアルテックスラボラトリーズ科学担当バイスプレジデント)

(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか

大学：三重大学 西村訓弘 副学長

県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

(5) 概要

- ・ 医療情報データベース構築や治験ネットワーク活用など、「みえライフイノベーション総合特区」の取組を生かしたライフサイエンス分野での共同研究などの交流・連携の可能性を模索するため、ライフサイエンス分野の企業であるバイオブリッジグローバルを訪問しトップセールスを行いました。
- ・ また、県内企業（中山水熱工業株式会社、株式会社ナベル）からプレゼンテーションを行いました。
- ・ 先方から、三重県をフィールドとした共同研究や三重県を含むアジア地域への進出についての関心が示されたことから、国際会議やミッション等の機会を利用するなどして連携・交流を続けて行きます。

(6) トップセールスの様子等



(トップセールス)



(株式会社ナベルからのプレゼンテーション)



(意見交換の様子)

(7) 参考情報

- ・ バイオブリッジグローバルは、約 700 人を雇用し、生体組織の分析や臓器移植に関するドナー確保にかかる事業を行う企業。

4. トヨタ・モーター・マニュファクチュアリング・テキサス (TMMTX) 及びビューテックス社 (Vutex Inc) の視察

(1) 日時 (時刻は現地時間。時差は 16 時間で、日本が先行。)

平成 26 年 8 月 28 日 (木) 14 時 30 分～15 時 45 分

(2) 場所

トヨタ・モーター・マニュファクチュアリング・テキサス (テキサス州サンアントニオ市)

Toyota Motor Manufacturing, Texas, Inc. (TMMTX)

(1 Lone Star Pass San Antonio, Texas 78264-3413, U. S. A.)

(3) 対応者

1) TMMTX

①Mr. Kurt Onoue, Senior Advisor, Toyota Motor Manufacturing, Texas
(尾上恭吾 トヨタ・モーター・マニュファクチュアリング・テキサス社
上級顧問)

2) Vutex Inc

①Mr. Max Navarro, Chairman of the Board, OpTech
(マックス・ナバロ オプテック代表取締役会長)

(4) 訪問者

三重県：鈴木英敬 知事、廣田恵子 雇用経済部長ほか

大学：三重大学 西村訓弘 副学長

県内企業等：株式会社三東工業所 川崎憲夫 代表取締役社長ほか

(5) 概要

- ・ 県内企業の現地企業とのネットワーク構築や、ビジネス拡大に向けて、2003年3月に設立されたピックアップトラックのタンドラ及びタコマの生産工場であるトヨタ・モーター・マニュファクチュアリング・テキサス (TMMTX)、及びその工場内に立地する主要第一サプライヤーであるビューテックス社（日本企業のビューテック社とサンアントニオ市が本社であるオプテックグループとの合弁会社）を訪問し、海外進出を行うにあたっての課題等について意見を行いました。

(6) 訪問の様子



(TMMTXにて)

(7) 参考

(TMMTX)

- ・ トヨタ・モーター・マニュファクチュアリング・テキサス (TMMTX) は、県内企業の現地企業とのネットワーク構築や、ビジネス拡大に向けて、2003年3月に設立されたピックアップトラックのタンドラ及びタコマの生産工場である。

(Vutex Inc)

- ・ ビューテックス社はトヨタ・モーター・マニュファクチュアリング・テキサス (TMMTX) の工場内に立地する第一サプライヤー。豊田市にあるビューテック社とサンアントニオにあるオプテック社の合弁会社。
- ・ オプテックグループは、アメリカ及びメキシコにおいて約1,500人を雇用し、物流サービス、人材派遣、製造業の工程管理の受託、企業マッチングなどの事業を行う企業。